

2008
第15回
萩の集い

音ヲ慈シム



かとうかなこ
クロマチックアコーディオン

松江慎司 ギター

田中良太 パーカッション

名月コンサート

9月14日 (日) 養泉寺本堂

pm6:30 open 7:00 start

大人2500円 (限定180人) 当日3000円

詳しくは裏面を

染織作品展

9月13日、14日、15日

養泉寺隠寮

am10:00~pm5:00 open

★14日はpm9:00まで

布ヲ慈シム

かすり
平谷悠律子

草木染
堤 木象

草木織
東 かおり

染色
畑中雄二

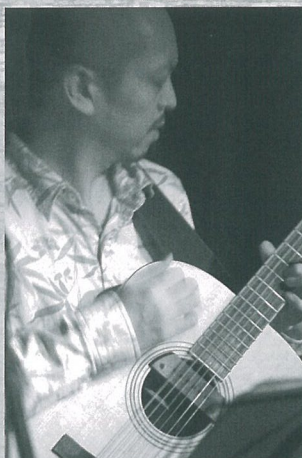
音ヲ慈シム

☆かとうかなこ



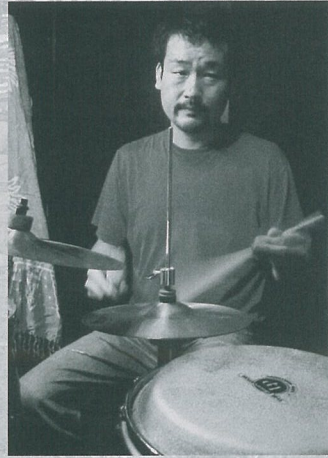
1979年生まれ。大阪府豊中市出身。4才の頃からアコーディオンをはじめ、今年で25周年。17才で『全日本アコーディオンコンクール』総合優勝。高校卒業後すぐにフランスに渡り、『全仏コンクール』でも1位を獲得する。帰国後沢田研二・藤山直美の音楽劇で共演。ソロアルバムは4枚リリース。アルバムの楽曲は、“世界の車窓から”など、多くのテレビ番組で取り上げられている。
アコーディオンは、体にぴったり密着させて、呼吸するように蛇腹で音を出すことから『人間に一番近い楽器』と感じていて、自分の気持ちを素直に投影して演奏する。時折、目を閉じたりしながら、たくさんの音の粒を感じてほしい。

☆松江慎司



関西を中心に活動するアコースティックギタリスト。その楽曲は人々の心に美しい風景を想わせるとの定評があり、2005年にはジャズギタリストの渡辺香津美氏のソロライブのオープニングアクトを務めるなどミュージシャンの信頼も厚い。
また2006年には伝説のデュオ、カーペンターズの兄、リチャード・カーペンター氏の前で彼らのヒット曲を演奏し賞賛される。自身のソロ活動のほか、さまざまなジャンルのアーティストのライブやレコーディングに参加。モリダテ楽器主催フィンガーピッキングコンテスト2007年決勝進出。

☆田中良太



大阪府出身。17才でドラムをはじめ、学生時代は様々なロックバンドで数多くのコンサート、ライブ活動を行う。23才頃から世界の民族音楽のリズムに興味を持ち、パーカッションを中心に演奏を始めるようになる。ラテン、アフリカ、バルカン、アイルッシュなどの世界の民族音楽を研究し、又自身の楽器の製造も行う。
一つの音楽の中に、様々なリズム要素を取り入れる事が出来る唯一無比のマルチパーカッションプレーヤーとして、数多くのアーティストからコンサート、レコーディングの共演依頼を受ける。円広志、さねよしさんなどのボーカリストとサポートなども担当。

染織作品展 養泉寺隠寮

9月13日（土）am10:00～pm5:00

14日（日）am10:00～pm9:00

15日（月）am10:00～pm5:00

草木染

堤 木象

- 85 武蔵野美術大学大学院造形研究科終了
- 95 京都工芸技術者コンクール入選
アジア・太平洋工芸会議'91出品
- 92 全日本新人染織コンクール入選
- 93 高島屋百貨店（難波）個展
- 96 カンヌ・ジャパンフェスティバル（仏）出品
みやこめっせ・友歩会展（銀賞）
- 98 松屋百貨店（銀座）個展
- 00 草木染ビエンナーレinあいち（準大賞）
武蔵野美術大学 特別講座
- 01 ARTE GIAPPONE（ミラノ）個展
- 05 愛・地球博対話ギャラリー（名古屋）個展

草木織

東 かおり

- 65 東京生まれ
- 85 武蔵野美術大学卒業
- 89 京丹後市網野町に移住
- 98 藤織りと植物染織展
- 01 「日本染織紀行」展（大阪近鉄百貨店）
- 02 個展「丹後の植物暦」（東京）
- 07 個展「空暦」inアートピック（目黒区美術館・埼玉オーナメントクロザス）ほか
- 空、風、緑・・・定点観測をしながら身近な植物で織りや染めをしています。離れ離れになったもの達を糸や布で繋いでいけたらと願っています。

紺（かすり）

平谷悠律子

- 87 手織りを始める
- 89 初個展 1992 第二回個展
- 96 新潟県十日町テクノスクール織布科終了
- 97 新潟県地場産業振興高等技術者研究染織デザイン高度化過程終了
- 98 新潟県十日町テクノスクール染織科終了
- 98-2000 島根県安来市 青戸紬美江工房にて内弟子修業
- 00 独立
- 05 新匠工芸展新人賞受賞
- 06 新匠工芸会公募展入選
- 07 新匠工芸会公募展入選
藍染手紡木綿着物『芽吹き』

染色

畑中雄二

- 69 与謝野町（旧加悦町）生まれ
- 89 アトリエ・ツーエスに入社
白田俊介氏に師事
- 00 第12回丹後染色コンクールにて知事賞二席受賞
同年独立。「畑中染工」を開業
- 01 第14回丹後染色コンクールにて知事賞一席を受賞
- 02 第15回丹後染色コンクールにて知事賞三席を受賞 現在に至る
- 普段は和装小物などを注文に応じて染色加工しながら、「シャツ、浴衣、アロハシャツ等」を勉強もかねて染色、制作しています。
地元の染色サークルの代表を務める。

布ヲ慈シム